

主体的・対話的な深い学びとその評価

第3講 主体的・対話的な深い学びとその評価

久世 均
(岐阜女子大学)

「主体的・対話的な深い学びとその評価」

【目 的】

主体的・対話的な深い学びと、新たな評価について理解する。

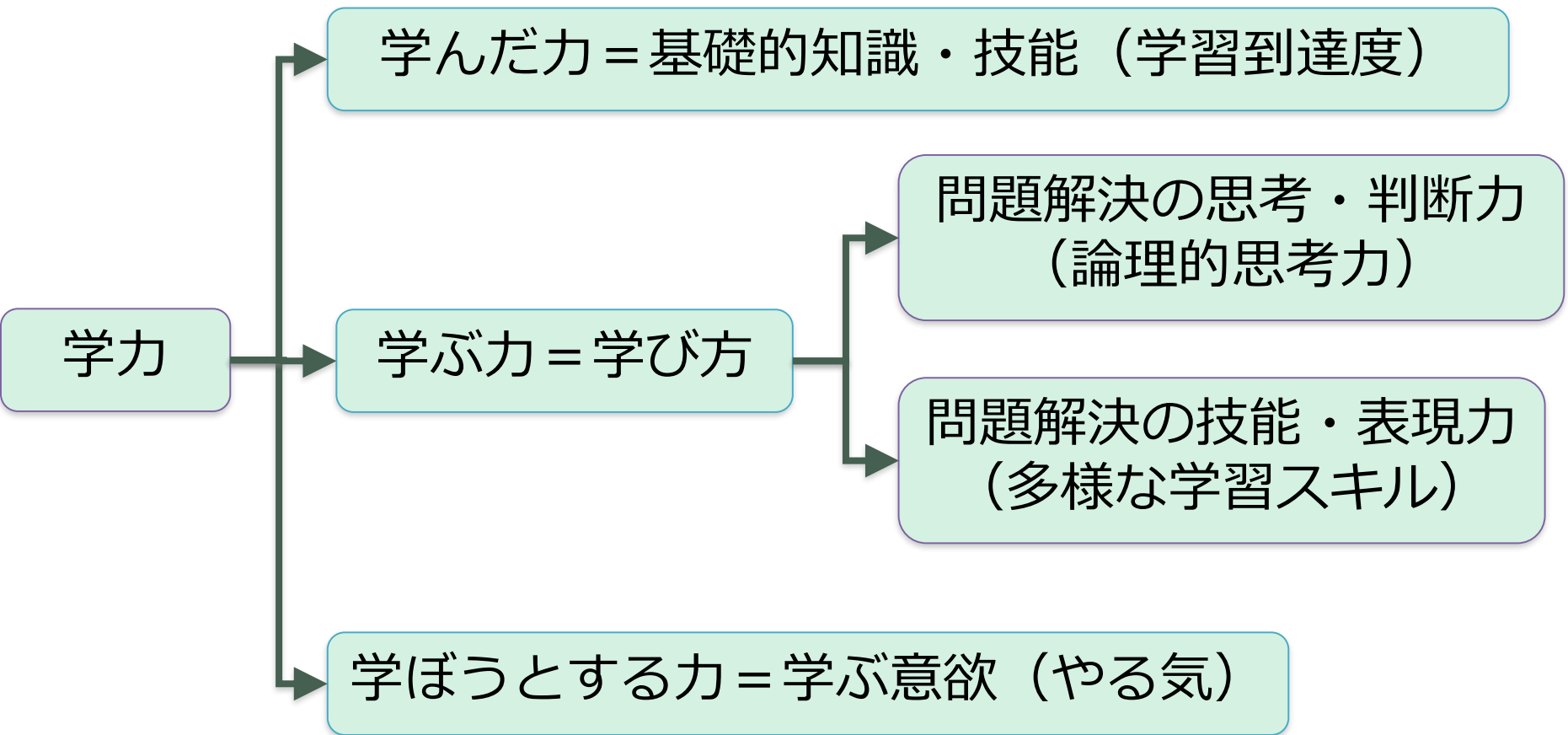
【学習到達目標】

- a. 学力の定義の変遷について説明できる.
- b. パフォーマンス評価とルーブリックの関係を説明できる.

ブルームのタキソノミー

評 価 Evaluation		
統 合 Synthesis	個性化 Characterization	自然化 Naturalization
分 析 Analysis	組織化 Organization	分節化 Articulation
応 用 Application	価値づけ Valuing	精密化 Precision
理 解 Comprehension	反 応 Responding	巧妙化 Manipulation
知 識 Knowledge	受け入れ Receiving	模 倣 Imitation
認知的領域	情意的領域	心的運動的領域

学力の構造（柴田, 1992）



キー・コンピテンシーと生きる力

• キー・コンピテンシー

- 社会・文化的，技術的道具を相互作用的に活用する力
- 自律的に行動する力
- 社会的に異質な集団で交流する力

• 生きる力

- 基礎・基本を確実に身に付け，いかに社会が変化しようと，自ら課題を見つけ，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，行動し，よりよく問題を解決する資質や能力
- 自らを律しつつ，他人とともに協調し，他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力

4 観点と学力の3要素の関係

従来の4 観点	学力の3 要素
知識・理解	基礎的・基本的な知識・技能
技能・表現	
思考・判断	知識・技能を活用して 課題を解決するために必要な 思考力・判断力・表現力等
関心・意欲・態度	主体的に学習に取り組む態度

ガニエの5分類と学力の3要素の関係

ガニエの学習課題の5分類	学力の3要素
言語情報 : 物事・名称を記憶する	基礎的・基本的な 知識・技能
運動技能 : 体を動かして身につける	
知的技能 : ルールを理解し活用する	思考力・判断力・表現 力等
認知的方略 : 学び方を工夫する	
態 度 : 気持ちを方向づける	主体的に取り組む態度

学習成果と目標行動の関係

	学習成果	具体例	目標行動
言語 情報	名称や単語などの指定されたものを覚える	人の体に関する英単語を書きだすことができる	言う, 書く
運動 技能	体の一部や全体を使う動作や行動	なわとびで2重跳びを5回以上連続でできる	行う, 実演する
知的 技能	ルールや原理, 概念を理解して新しい問題に適用する	前置詞の後に置く代名詞の例を複数挙げることができる	区別する, 選ぶ, 分類する, 例を挙げる, つくりだす
認知的 方略	学び方や考え方を意識して工夫・改善する	教科書を自分なりに工夫してノートにまとめることができる	採用する
態度	個人の選択や行動を方向づける気持ち	地球に優しい生活を心がけようとする	選ぶ, ~しようとする, ~しないようにする

観点別学習状況の評価

観点別学習状況の評価について

- 学習評価には、児童生徒の学習状況を検証し、結果の面から教育水準の維持向上を保障する機能。
- 各教科においては、学習指導要領等の目標に照らして設定した観点ごとに学習状況の評価と評定を行う「目標に準拠した評価」として実施。
⇒きめの細かい学習指導の充実と児童生徒一人一人の学習内容の確実な定着を目指す。

学力の3つの要素と評価の観点との整理

【現行】

学習評価の 4 観点

関心・意欲・態度

思考・判断・表現

技能

知識・理解

【以下の3観点に沿った整理を検討】

学力の3要素 (学校教育法) (学習指導要領)

知識及び技能

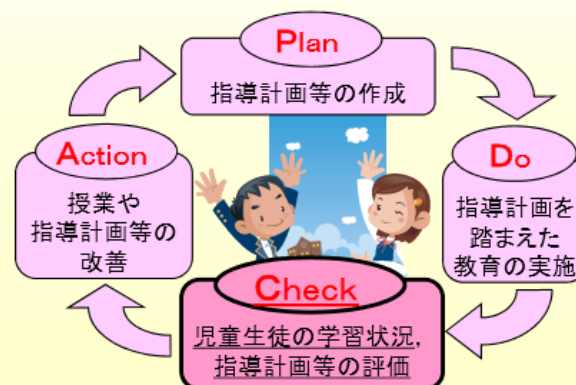
思考力・判断力
・表現力等

主体的に学習に
取り組む態度

学習指導と学習評価のPDCAサイクル

- 学習評価を通じて、学習指導の在り方を見直すことや個に応じた指導の充実を図ること、学校における教育活動を組織として改善することが重要。

指導と評価の一体化



多様な評価方法

多様な評価方法の例

児童生徒の学びの深まりを把握するために、多様な評価方法の研究や取組が行われている。

「パフォーマンス評価」

知識やスキルを使いこなす(活用・応用・統合する)ことを求めるような評価方法。
論説文やレポート、展示物といった完成作品(プロダクト)や、スピーチやプレゼンテーション、協同での問題解決、実験の実施といった実演(狭義のパフォーマンス)を評価する。

「ルーブリック」

成功の度合いを示す数レベル程度の尺度と、
それぞれのレベルに対応するパフォーマンスの特徴を
示した記述語(評価規準)からなる評価基準表。

尺度	IV	III	II	I
項目	…できる …している	…できる …している	…できる …している	…できない …していない

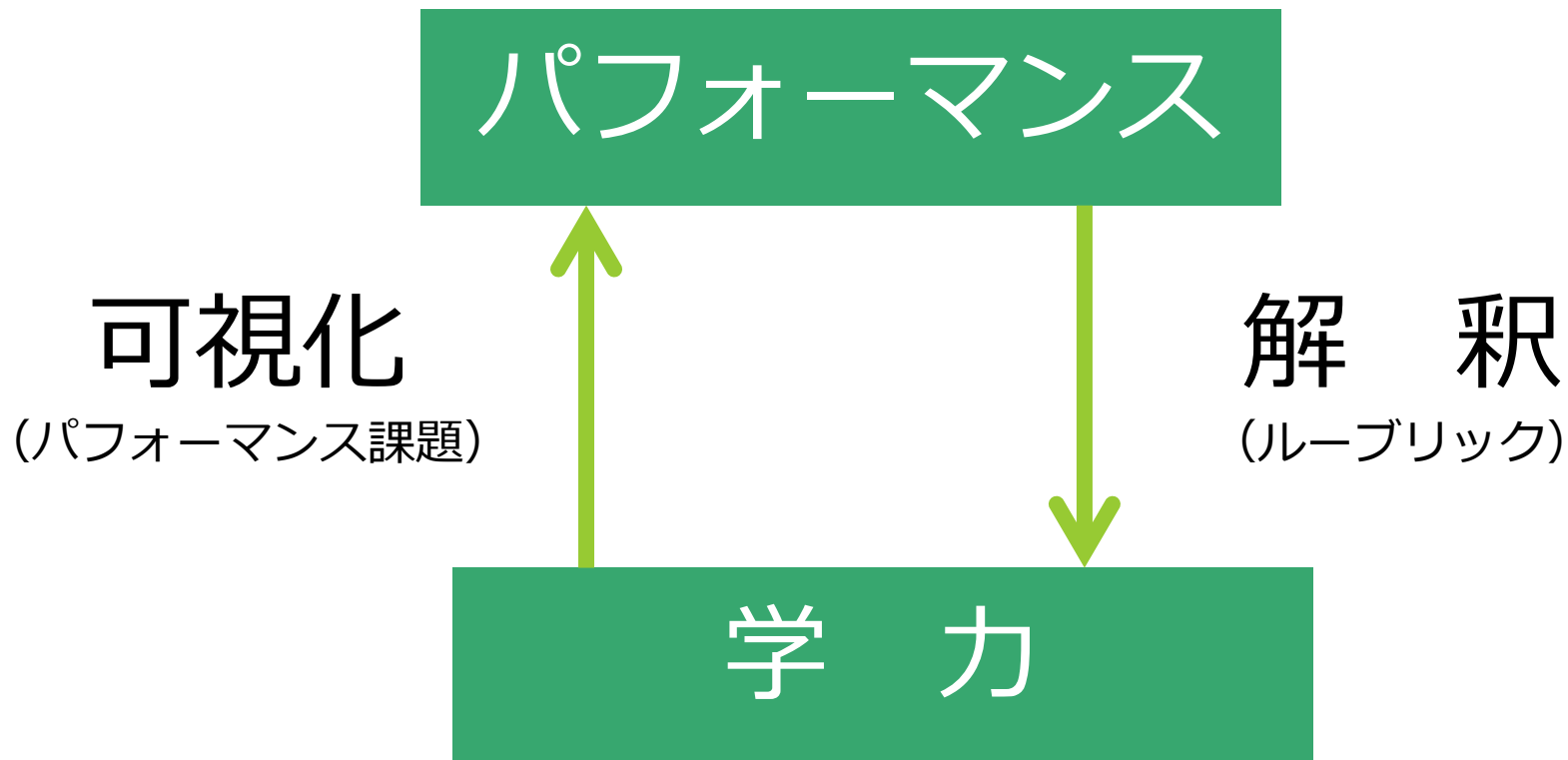
記述語

ルーブリックのイメージ例

「ポートフォリオ評価」

児童生徒の学習の過程や成果などの記録や作品を計画的にファイル等を集積。
そのファイル等を活用して児童生徒の学習状況を把握するとともに、児童生徒や保護者等に対し、
その成長の過程や到達点、今後の課題等を示す。

パフォーマンス評価の構図



ルーブリック

- ルーブリックとは、「ある課題について、できるようになってもらいたい特定の事柄を配置するための道具」

Aannelle.D.Stevens:Introduction to RUBRICS

課 題

1. 知識・技能と資質・能力の違いについて説明しなさい。
2. パフォーマンス評価とルーブリックについて具体例を示して、説明しなさい。
3. ルーブリックを児童生徒に作成させることのメリットをグループで解説しなさい。